

令和4年9月号

磯松



三島村立三島硫黄島学園  
学校だより

## 離島からのチャレンジ

校長 石岡秀久

「燃ゆる感動鹿児島国体・大会」の1年前イベントに三島硫黄島学園の児童生徒が全員参加することになりました。「ゆめKIBAIYANSEダンス」の決勝大会に出場します。この決勝大会は、DVDによる一次審査を通過したチームのみが出場できる大会です。「小学生の部」と「一般の部」があるのですが、本校が出場するのは「一般の部」になります。「一般の部」には、ダンススクールやダンスクラブのチームが出場してきます。三島硫黄島学園の児童生徒として、ダンスを踊れる楽しさや出場できるうれしさを表現してほしいと思います。

出場に当たり、三島村教育委員会や地域の方々の協力なしには実現できなかったと思います。「離島にいるから参加できない。」「離島では難しい。」ついつい泣き言も言いたくなりますが、「離島はハンデではない、むしろ強みである。」子供たち、保護者、教職員で連携してチャレンジしてきます。応援よろしくをお願いします。

## 前向きな気持ちで～2学期始業式～



7月末からの長い夏休みを経て、1日（木）、2学期の始業式を迎えました。4年生の小湊莉晏さん、9年生の海老原青空さんが夏休みの反省や感想、2学期の抱負などを発表してくれました。（詳しい内容はみしまっこ日記をチェック！）2人とも普段の自分を振り返り、様々な行事や自分の生活をよりよくするためにはどのようにしたら良いか前向きな内容でした。やる気に満ちた表情で発表する姿に大きな成長を感じました。

2学期も全員が輝ける三島硫黄島学園の応援をよろしくをお願いします。

## 質の高い教育を目指して～コアスクールプロジェクト・エリア推進校として～

本年度、本校はコアスクールプロジェクトのエリア推進校に指定されています。コアスクールプロジェクトとは、「教科の枠を超えて教師一人一人が学び合い、子供たちの視点から議論し合う文化を本県の学校に根付かせ、県内の教員の授業力及び児童生徒の学力向上」を目指すものです。子供の姿を見て、分析し、授業を振り返る。子供の視点からの授業改善をしていきます。

29日（木）5校時に関教諭・イアン先生の5・6年生英語の授業で全職員で子供たちを観察し、分析しました。先生方の熱心な話し合いで、授業スキルが高まりました。これからの硫黄島学園の授業に期待がもめます。10月24日（月）から11月12日（土）は授業参観週間です。ぜひ、硫黄島学園の質の高い授業を見てください。この期間以外にも学校に来られて、授業を参観しても構いません。

## <3年ぶり地域と共に>～秋季大運動会～

10日（土）3年ぶりに地域の方々と一緒に秋季大運動会を開催することができました。コロナ禍もあり、午前中でのみの開催でしたが、島民みんなで汗を流し、笑顔あふれる良い時間を過ごすことができました。応援団のエール交換から始まり、幼児のかわいらしい演技・かけっこ、婦人会・青年会の楽しい競技、漁協のサメ退治、学園生の懸命な楽しい各種競技、真剣勝負の紅白連鎖リレーで締めくくり。児童生徒・地域の皆様の張り切った姿を見ることができました。皆さんありがとうございました。



## <選挙に行こう>～選挙教室・主権者教育～

8日（木）鹿児島県選挙管理事務所・明るい選挙推進協議会・三島村選挙管理委員会の協力で、選挙についての授業をしていただきました。投票箱や投票用紙も本物を準備していただき、実際の選挙を経験しました。これからの日本がみんなにとってよりよくなるため、選挙に参加していく意識を高めることができました。



## <ゆめ～KIBAIYANSE～ダンスコンテスト>

運動会で披露した「きばいやんせダンス」は「ゆめ～KIBAIYANSE～ダンス」にビデオ審査で応募していたものでした。審査の結果、決勝大会に出場することになりました。10月16日10:00開会、県民交流センターで行われます。皆さん、応援よろしくをお願いします。



インスタ  
フォロー  
してね



みしまっこ  
日記も  
よろしく

